

製品名: MYSM1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14357**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	95kDa

抗原情報

遺伝子名	MYSM1
別名	MYSM1; KIAA1915; Histone H2A deubiquitinase MYSM1; 2A-DUB; Myb-like; SWIRM and MPN domain-containing protein 1
遺伝子 ID	114803.0
SwissProt ID	Q5VVJ2
免疫原	抗血清はヒト MYSM1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 520-569

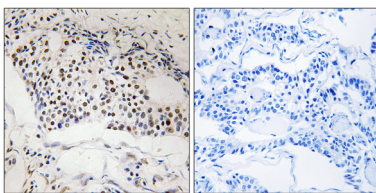
背景

触媒活性: ユビキチン C 末端チオエステル + H(2)O = ユビキチン + チオール。ドメイン: SANT ドメインを介して二本鎖 DNA に結

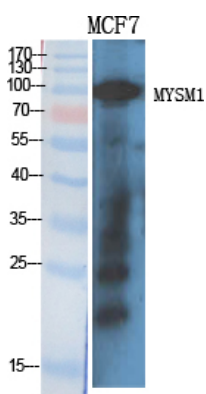
合する。SWIRM ドメインは二本鎖 DNA には結合しない。機能: エピジェネティックな転写抑制の特異的タグであるモノユビキチン化されたヒストン H2A を特異的に脱ユビキチン化するメタロプロテアーゼ。高アセチル化ヌクレオソーム中のモノユビキチン化された H2A を優先的に脱ユビキチン化する。ヒストン H2A の脱ユビキチン化は、ヒストン H1 のリン酸化とヌクレオソームからの解離を促進する。アンドロゲン受容体 (AR) 誘導性遺伝子活性化の開始および伸長段階に関与することにより、コアクチベーターとして作用します。PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性: ペプチダーゼ M67A ファミリーに属します。MYSM1 サブファミリー。類似性: 1 つの MPN (JAB/Mov34) ドメインを含みます。類似性: 1 つの SANT ドメインを含みます。類似性: 1 つの SWIRM ドメインを含みます。サブユニット: 少なくとも MYSM1、PCAF、RBM10、および KIF11/TRIP5 で構成される、大規模なクロマチンリモデリング複合体の構成要素です。ヒストンに結合します。触媒活性: ユビキチン C 末端チオエステル + H(2)O = ユビキチン + チオール。ドメイン: SANT ドメインを介して二本鎖 DNA に結合します。SWIRM ドメインは二本鎖 DNA には結合しない。機能: エピジェネティックな転写抑制の特異的タグであるモノユビキチン化されたヒストン H2A を特異的に脱ユビキチン化し、コアクチベーターとして機能するメタロプロテアーゼ。高アセチル化ヌクレオソーム中のモノユビキチン化された H2A を優先的に脱ユビキチン化する。ヒストン H2A の脱ユビキチン化は、ヒストン H1 のリン酸化とヌクレオソームからの解離を促進する。アンドロゲン受容体 (AR) 誘導性遺伝子活性化の開始および伸長段階に関与することで、コアクチベーターとして機能する。PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化される。類似性: ペプチダーゼ M67A ファミリーに属する。MYSM1 サブファミリー。類似性: 1 つの MPN (JAB/Mov34) ドメインを含む。類似性: 1 つの SANT ドメインを含む。類似性: 1 つの SWIRM ドメインを含む。サブユニット: 少なくとも MYSM1、PCAF、RBM10、KIF11/TRIP5 から構成される、大規模なクロマチンリモデリング複合体の構成要素。ヒストンに結合する。

研究分野

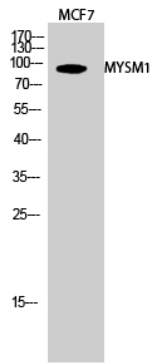
画像データ



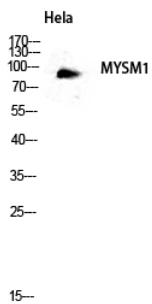
MYSM1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



1: 2000 に希釈した MYSM1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。



1: 2000 に希釈した MYSM1 ポリクローナル抗体を使用した MCF7 細胞のウェスタンブロット解析。



MYSM1 抗体を用いた HeLa 細胞溶解のウェスタンブロット解析。抗体は 1:2000 に希釈した。